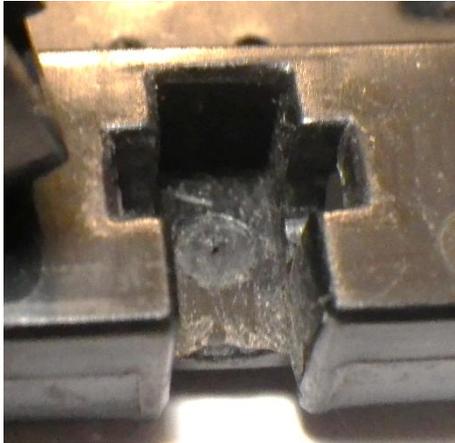


プラレール連結器の取り付け

2025. 5. 7 ゆきや



いうまでもない事ですが、一番普通のプラレールの連結器には、2つのタイプがありますね。左の「ループ」と右の「フック」です。フックの交換の際に、手こずった経験はありませんか。



車体のフックの取り付け部は、こんな風に内部がえぐられています。フックを乗せて見ると穴よりも大きく、もちろんそのままではハマりません。垂直に立てておいて片側をはめ込み、その後にひねると、スルリと難なくハマります。これがコツです。

簡単にハマるという事は簡単に外れやすいという事です。それを防ぐために外れにくくすると、結果、はめにくくなるのです。



フックの取り付け部を拡大してみると、こんな風に作られていました。赤丸の中心部に注目して下さい。円形のふくらみが見えます。

このふくらみは、意識して探さないと分かりませんし、肉眼ではなかなか分かりません。指の爪の先で探ってみると、それと感じられる程度です。このふくらみが、フックをひねらないとハマりにくく、外れにくくしているのです。

